

ききみミニガイド報告

記：M

○ バードウォッチング タカの渡りが見られるかも

1. 日時：2020. 10 . 4 (日) 9：30～12：00 天気 曇り
2. リーダー：M、N ききみメンバー：3名
3. 参加者数：大人 13名 子供 7名 対象者：小学生以上
4. ねらい：秋のタカの渡り（ハチクマ・サシバ・ハイタカ）等の観察
5. 活動場所：センター～芝生広場～中央広場～頂上展望台～センター
6. 活動内容：タカ類の秋の渡り 時期、時間、ルート、越冬地の解説

時間・場所	内 容
9：30 ベランダ	・秋の渡り鳥、コサメビタキ・サメビタキ・エゾビタキ、タカ類の紹介 ・参加者の自己紹介 コース、ポイントの説明
9：50 芝生広場	・センター出発早々にコサメビタキを桜の木の天辺に発見、フライングキャッチ等生態を説明 説明通りの行動を参加者全員で観察
10：20 中央広場	・8番中央広場までの道中で、メジロ・エナガを各10羽以上コゲラ・ヤマガラ・シジュウカラ・ウグイス（地鳴き）を確認する
10：40 頂上展望台	・曇り空で上昇気流が起きない等、条件が悪くタカの渡りは見られませんでした。（残念） ・上昇気流の関係で鷹見は午前11時頃が可能性高いなど説明。 ・伐採されて出来た空き地の際の木にコサメビタキ・ソウシチョウ（相思鳥）を発見。 ・ソウシチョウは移入種で本来は中国南部の鳥で、近年分布域を広げている事を説明する。 Nさんが近くでソウシチョウが鳴いていると通知、かわいい声を聞きました。
11：40 ベランダ	・センター到着 鳥合わせ
12：00	・アンケート回収 解散

7. ふりかえり

- ・コゲラ、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、コサメビタキ、ソウシチョウ、ホオジロ（11種）
- ・シカの繁殖期で、よく通る鳴き声が聞こえた。
- ・ソウシチョウが森にいる情報を得ていたが、今日皆さんと確認することができた。

8. リーダーの感想

- ・天候は如何ともしがたい。また来年に期待したいと思います。
- ・小学校低学年へのPR（イベント案内配布）が効いたのか、家族連れの参加が多かった。

9. その他（資材・配慮など）

- ・頂上まで探鳥できるように時間配分などを考慮した。